

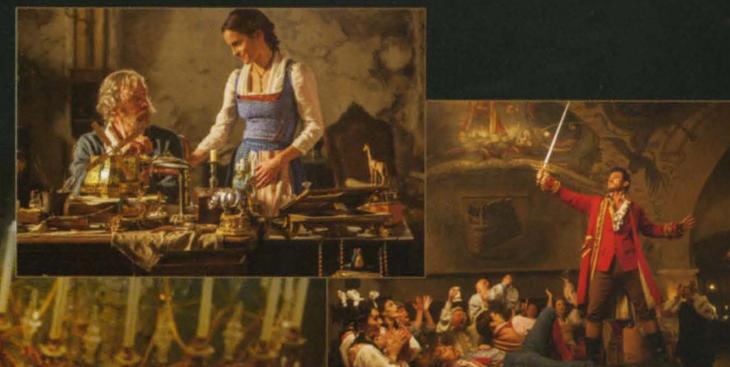
完全実写版『美女と野獣』がこの春、いよいよあなたのもとへ。

INTRODUCTION

不朽のディズニー・アニメーション「美女と野獣」が、実写映画として蘇る。それは、世界がディズニーに求めるスケールやクオリティを遥かに超えた、100年語り継がれるエンターテインメントの誕生である。ベル役は「ハリー・ポッター」シリーズのハーマイオニー役で世界を魅了した、エマ・ワトソン。愛らしい少女から、強い意志を持った聡明な女性へと成長した彼女が「4歳の頃から夢中」と語るベル役を演じる時、ベルはおとぎの国の住人であることをやめ、現代を生きる私たちにエールを贈る21世紀最高のヒロインへと生まれ変わる。野獣役はTVドラマ「ダウトン・アビー」で注目を浴びたダン・スティーヴンス。さらにルーク・エヴァンス（ガストン役）、ユアン・マクレガー（ルミエール役）、エマ・トンプソン（ポット夫人役）など実力派スターが結集。そして、ディズニーの『美女と野獣』に欠かせないミュージカル・ナンバーではアカデミー賞に輝いたアラン・メンケンとハワード・アシュマンによるアニメーション版からの歌曲に3つの新曲が加わり、さらに華やかでエモーショナルな映像体験を約束してくれる。この春、ディズニー渾身の完全実写版『美女と野獣』が、いよいよあなたのもとへ。

STORY

ある城に、呪いによって醜い野獣の姿に変えられてしまったひとりの美しい王子がいた。魔女が残した一輪のバラの花びらがすべて散る前に、誰かを心から愛し、愛されることができなければ、永遠に人間には戻れない——。呪われた城の中で、希望を失いかけていた野獣と城の住人たちの孤独な日々に変化をもたらしたのは、美しい村の娘ベルだった。聡明で進歩的な考えを持つ彼女は、閉鎖的な村人たちになじめず、傷つくこともあった。それでも“人と違う”ことを受け入れ、自分らしくまっすぐに生きるベルと、“人と違う”外見に縛られ、本当の自分の価値を見出せずにいる野獣が出逢うとき、はたして奇跡は生まれるのだろうか…？



ベル

村の中で孤独を感じながらも自分らしく生きる心優しい女性

野獣

呪いで野獣の姿にされ心を閉ざした王子

ガストン

力自慢のうぬぼれや



ル・フウ

ガストンの忠実な子分



モーリス

優しいベルの父親で発明家



ポット夫人

頼れる城の料理番
*ティーポット



チップ

ポット夫人のやんちゃ息子
*ティーカップ



ルミエール

紳士な給仕頭
*ろうそく台



マダム・ド・ガルドローブ

華やかなオペラ歌手
*洋服ダンス



コグスワース

生まじめな城の執事
*置き時計



プリュメット

セクシーな城のメイド
*羽ぼうき

「呪いを解く運命の人は、彼女かもしれません…」